

公益信託世田谷まちづくりファンド

第3 1 回助成事業 審査講評

まちづくり活動部門

【2回目応募グループ】

< 3 - 1 非営利型一般社団法人 じゅんぐり（旧：子育てサロンおきらくごきらく広場） >

- ・情報の伝達は大変重要な活動です。特に情報弱者（仕事が多忙で積極的な情報収集が困難なシングル・ペアレンツなど）は子育て支援の狭間にも埋もれがちです。また一方で、第3者の情報を発信するという取り組みは団体の疲弊につながりやすく（それだけでは「ミッション＝使命」をメンバー自身が実感しにくい）、リアルな対面活動をできるだけ早めに作られることをお勧めします。

< 3 - 2 ごちゃまぜラーニングセンター >

- ・社会の中で多様な子どもたちの、多様な学びが保証されることが必要とされていると思います。それが身近なまち中に在ることが、どんなに心強いことかと思えます。元不登校だった学生との活動や、ピアサポートの親の会等、縦横に広がる活動も考えられていて今後に期待致します。

< 3 - 3 Pollinators >

- ・多くの人が行き交う街角で人々をつなぐ場をつくることに、大きなまちづくりの可能性を感じました。まちを歩いていたら、まちの素敵などころや課題と出会い、たまたま隣にいた人とうっかり話してしまうような、そんな空間ができると良いですね。一方、この価値は言葉で説明しにくくもあります。事業を通して、体験したことの無い人にも伝わる言葉を探してみてください。